

外国語交流会で培った「自信」と「つながり」：6年生の振り返り

那須高原小、田代友愛小、高久小の3校の6年生を対象とした外国語交流会の事後アンケート結果です。児童たちは緊張を乗り越え、自己紹介やコミュニケーションスキルの向上、他校の友だちとの出会いに大きな手応えを感じています。



交流会参加前

実感した自己の成長



自ら進んで話しかける「積極性」の開花

苦手意識や緊張を克服し、自分から他校の児童へ声をかけられるようになった。

コミュニケーションの「4つの意識」が定着



英語への自信と流暢さの向上

繰り返し練習することで、自己紹介や単語をスラスラと言えるようになった。



交流会を通じた心の変化



緊張

楽しさ・達成感

「緊張」が「楽しさ」と「達成感」へ
最初は不安だった児童も、実際に会話することで交流の喜びを実感した。

他校とのつながりによる意欲の向上

新しい友達ができる喜びを知り、次の交流会や中学校での活動に期待を寄せている。